

平成 21 年度～23 年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	No.8 庁内情報通信基盤の整備			担当課	情報政策課		予算費目名	款 02	項 01	目 09
事業概要 及び目的	情報共有化を推進するため、グループウェア・共有フォルダの導入・運用を行う。 職員に対し、一人1台パソコンの整備を実施する。 庁内LANのセキュリティ対策等、必要な運用管理を実施する。	成果 目標	成果指標	庁内LANパソコンの整備	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
			計画値	約980台の庁内LANパソコンの整備	予算額(単位:円)	56,448,250	53,911,880	70,345,000	72,740,000	
					決算額(単位:円)	53,117,218	49,569,780	63,833,190		
					従事職員数	4	4	4		
事業の 位置づけ	章 3	安全で安心な暮らしができるまち	★左記施策(号)との結び付き 庁内ネットワーク活用による行政事務の効率化、高度化、住民サービスの向上。		従事延べ日数	292	292	292		
	節 4	地域情報化の推進			民間活力の導入	現状は? : <input checked="" type="checkbox"/> 実現している <input type="checkbox"/> 将来可能性はある <input type="checkbox"/> 将来困難だが可能性はある <input type="checkbox"/> 余地なし				
	項 1	情報化の推進				相手は? : <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・学校等				
	号 1	電子自治体の推進				形態は? : システムの運用委託				

2. 進捗状況

				平成21年7月15日記入					平成22年5月20日記入					平成23年4月27日記入
年度	21年度評価(20年度実施した事項についての評価)				22年度評価(21年度実施した事項についての評価)				23年度評価(22年度実施した事項についての評価)					
実施計画上の予定	実施	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	実施	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	実施	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由
完了した事項	・一人1台パソコンの整備(当初計画分) ・庁内LANのセキュリティ対策 ・グループウェア・共有フォルダの導入			予算の関係及び、再任用職員、臨時採用職員の増加によりパソコンの必要台数が増えたため	・ ・ ・				運用管理については、継続して実施していく必要がある事項のため。 パソコンの配備については、再任用職員、臨時職員等の増加により必要台数が増えているため					
継続している 事項	・庁内LANのセキュリティ対策運用管理 ・グループウェア・共有フォルダの運用				・庁内LANのセキュリティ対策等の運用管理 ・グループウェア・共有フォルダの運用 ・利用状況に応じたパソコンの適正な配備				・庁内LANのセキュリティ対策等の運用管理 ・グループウェア・共有フォルダの運用 ・利用状況に応じたパソコンの適正な配備					
未着手事項	・一人1台パソコンの整備(見直し計画分) ・				・ ・ ・				・ ・ ・					
改善案	当初の計画値は達成したが、パソコンの必要台数が増えたため、必要台数調達のための予算確保			成果指標 実績値 943台 達成率 96%	利用状況に応じた必要台数の把握をするとともに、適正な配備を行う				成果指標 実績値 1004台 達成率 102%	利用状況に応じた必要台数の把握をするとともに、適正な配備を行う				成果指標 実績値 1047台 達成率 106%

3. 今後の方向性

		※課内協議を経て管理職が記入してください。				平成21年7月15日協議実施								平成22年5月25日協議実施								平成23年4月27日協議実施							
今後の方向性	*根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか?なぜその「コストの方向性」をえらんだか?別紙「評価の視点」を参照してください。	成果の方向性	拡充							○																			
		現状維持																											
		縮小																											
		休廃止																											
			休廃止	縮小	現状維持	拡充	コストの方向性																						
		★上記を選択した根拠 庁内LAN接続パソコンの必要台数の確保を推進し行政事務の効率化、情報共有化及び情報セキュリティを図っていく。				★上記を選択した根拠 財政状況が厳しい現状があるため、現行予算の中で運用管理を実施しつつ、利用状況に応じたパソコンの配備を行っていく。				★上記を選択した根拠 財政状況が厳しい現状があるため、現行予算の中で運用管理を実施しつつ、利用状況に応じたパソコンの配備を行っていく。																			
方向性を実現するため実施すること(改革案)	予算の確保				庁内LANパソコンの利用促進をするとともに、セキュリティと安定稼働に努める。				庁内LANパソコンの利用促進をするとともに、セキュリティと安定稼働に努める。																				
前年度改革案の実施状況	■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。				■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。				■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。																				